

令和8年度宮崎暮らし体験サポート事業業務委託
に係る企画提案競技審査基準

1 審査項目等

審査項目	審査の内容（審査の視点）	配点
事業目的の理解と遂行体制の実現性	本事業の目的である「フルオーダーメイド型の移住促進」を深く理解し、アドバイザーの確保からマッチング、アテンドに至るまで、確実に円滑に事業を遂行するための組織体制や人員配置が整っているか。	15
アドバイザーの質的確保とスキル向上の取組	単に人数を確保するだけでなく、移住者の不安を解消できる「人脈」や「知見」を持つアドバイザーを適切に選定できるか。また、アドバイザーの資質向上（説明会や連携体制の構築）を継続的に行う計画があるか。	20
移住者視点に立った「フルオーダーメイド」な行程作成能力	移住検討者の個別の要望（住まい、仕事、生活環境等）を的確に把握し、単なる観光案内ではない「移住のリアリティ」を感じさせる行程を提案できるか。	20
ヒアリング手法とアフターフォローの充実度	訪問前後のヒアリングが、移住検討者の不安をどれだけ汲み取り、次の支援や意思決定につなげられるものになっているか。また、アンケート結果を分析し、事業改善に還元するサイクルが明確か。	15
移住促進の持続可能性と情報発信の戦略性	モデルコースの造成や情報発信（写真素材の活用、SNS活用促進）を通じて、本事業の成果が短期的なアテンドで終わらず、将来的な移住誘致の資産として蓄積される内容となっているか。	15
法人の業務実績	本業務と内容を同じくする業務（同種業務）又は類似する業務の履行実績を十分に有し、本業務を円滑かつ確実に遂行し得る能力を備えているか。	10
見積金額	必要な経費が適切に積算、計上されているか。また、提案内容と整合性が図られているか（配点（5点）×全提案者のうち最低提案額／本提案者の提案額）	5
合計		100

2 審査方法

審査委員会の各委員は、提出された企画提案書等及び説明内容を聴取し、1の項目ごとに、下表に基づいて評価・採点をする。

評価を以下の項目により5段階で点数化した上で、全委員の点数を合算し合計得点を算出する。

基準	5点満点	10点満点	15点満点	20点満点
極めて優れている	5	10	15	20
優れている	4	8	12	16
普通である	3	6	9	12
不十分	2	4	6	8
極めて不十分	1	2	3	4